

緊急停止信号受信に伴う列車の運転休止等について（北陸本線）

8月10日（木）に北陸本線で緊急停止信号受信に伴う列車の運転休止等を発生させた事象について、原因と対策をお知らせします。

ご利用のお客様に、ご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げますとともに、再発防止に努めます。

1 発生日時

2023年8月10日（木） 10時03分頃

2 発生場所

北陸本線 敦賀（つるが）～南今庄（みなみいまじょう）駅間 北陸トンネル内

3 概況

午前10時03分頃より、北陸本線 敦賀～南今庄駅間 北陸トンネル内で緊急停止信号を一時的に受信したため、北陸トンネル内を走行する列車の運転本数を制限して運転を行いました。その後、午後3時11分に仮復旧が完了したため、運転本数の制限を解除し、通常速度で運転を行いました。

4 列車影響

<運休> 特急列車19本、普通列車6本

<遅れ> 特急列車28本、普通列車8本に最大に238分の遅れ

影響人員：約24,900人

5 原因

北陸トンネル内に設置してある防護無線中継装置の故障のため。

※防護無線・・・異常時に周囲の列車を緊急停止させる信号の発報、および他の列車からの緊急停止信号を受信する装置。

6 対処

故障のあった防護無線中継装置の部品取替えの実施を行いました（8月10日）。

7 対策

同種設備の緊急点検を行い、異常が無いことを確認しました（6箇所、8月11日終了）。その後、同種設備については、別のものへの交換を実施しました（6箇所、9月14日完了）。